

つなげよう、
支えよう
森里川海

国際生物多様性の日シンポジウム

「生物多様性の主流化 - 人々と暮らしを支える森里川海」

日時 / 平成28年5月21日(土) 13:30~16:30 (予定) 開場 13:00

会場 / 国連大学 ウ・タント国際会議場

定員 300名
入場無料



対談 四角大輔さん × 鎌田安里紗さん 「めぐりのライフスタイル」



よすみ だいすけ
四角大輔さん
(アーティストインキュベーター、執筆者)

1970年大阪府生まれ。アーティストプロデューサーとして、絢香、Superfly、CHEMISTRY、平井堅などを手掛ける。2010年に学生時代からの夢だった森の生活を実現させるためニュージーランドに移住。自給自足の生活と並行し、グローバルノマドとして世界各国を移動する。大自然の冒険、起業家・クリエイターの育成をライフワークとし「人は誰もがアーティスト」というメッセージと「未来の生き方」をテーマにオルタナティブな価値観を提唱し続ける。連載・著書など多数。



かまた ありさ
鎌田安里紗さん
(モデル・タレント)

1992年徳島県生まれ。高校進学と同時に単身上京。在学中に雑誌「Ranzuki」でモデルデビュー。2011年に慶應義塾大学総合政策学部合格し現在は同大学院に在籍。途上国の支援活動に関心が高く、自身のブログでも情報を発信、JICA「なんとかしなきゃ!プロジェクト」のメンバーとしても活動。フェアトレード製品の制作やスタディツアーの企画も行っている。

「生物多様性の主流化 – 人々と暮らしを支える森里川海」



22 MAY 2016
INTERNATIONAL DAY
FOR BIOLOGICAL DIVERSITY
Mainstreaming Biodiversity;
Sustaining People and their Livelihoods

2016年テーマ / 生物多様性の主流化：人々と暮らしの支えのロゴマーク

シンポジウムの主旨

毎年5月22日は、国連が定めた国際生物多様性の日です。今年のテーマは「生物多様性の主流化：人々と暮らしの支え (Mainstreaming Biodiversity: Sustaining People and their Livelihoods)」となっています。

シンポジウムでは、私たちの暮らしを支えている森里川海について改めて考え、生物多様性を生かした持続可能な社会づくりに向けて、ライフスタイルの見直しや森里川海を支える仕組みづくりについて考えます。

プログラム

※都合により変更となる場合があります

主催者挨拶

基調講演：「森里川海で拓く成熟した国づくり」

／ 武内 和彦 氏 (国連大学上級副学長)

対 談：「めぐりのライフスタイル」

／ 四角 大輔 氏 × 鎌田 安里紗 氏

報 告：「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」のこれからの展開

／ 中井 徳太郎 氏 (環境省)

取組事例報告：「地域資源を活用した循環共生型のまちづくりに向けた取組」

／ 山口 美知子 氏 (東近江市 市民環境部 森と水政策課 課長補佐)

「生物多様性に配慮した商品の流通を通じた地域づくり」

／ 高橋 宏通 氏 (パルシステム連合会 執行役員広報本部長)

座 談 会：「森里川海で描く豊かな社会」

／ コーディネーター 武内 和彦 氏

パネリスト 井上 恭介 氏 (NHK 報道局チーフ・プロデューサー、「里山資本主義」著者)

高橋 宏通 氏

宮本 けんしん 氏 (イタリア料理店 オーナーシェフ)

山口 美知子 氏

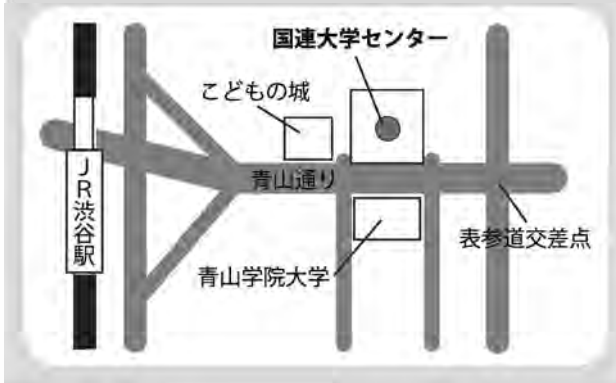
吉澤 保幸 氏 (一般社団法人 場所文化フォーラム 名誉理事)

会場のご案内

国連大学 ウ・タント国際会議場 (東京都渋谷区神宮前 5-53-70)

- JR 渋谷駅下車 徒歩 10 分
- 東京メトロ表参道駅下車 B2 出口から徒歩 5 分

※駐車場はございませんので、公共交通機関のご利用をお願い致します。



参加申込受付中

参加ご希望の方は、5/19 日 (木) までにメールにてお申し込みください。

メールでのお申込先 E-mail : shizen-keikaku@env.go.jp

お申込時必要記載事項 件名：国際生物多様性の日シンポジウム参加希望

本文：①氏名 ②勤務先・所属等住所 ③電話番号

※メールをご利用でない場合は、FAX でのお申込みでも承ります。(下記「FAX 送信用シートをご利用下さい」)

FAX でのお申込先 FAX : 03-3591-3228 (環境省 自然環境局 自然環境計画課)

① 氏名		③ 電話番号	
② 勤務先・所属等住所			

※お預かりした個人情報については本催事以外での使用は致しません。

お問合せ

環境省 自然環境局 自然環境計画課 TEL : 03-5521-9108

リサイクル選性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。